

社協だより



じぶんの町を良くするしくみ

「赤い羽根共同募金」へのご協力を



昨年の街頭募金の様子

今年も10月1日から全国一斉に、赤い羽根共同募金運動が始まります。この運動は、さまざまな民間の社会福祉のために行われ、地域福祉の充実・強化を財政面で支える大きな力となります。

昨年、河内長野市では541万8,595円のご協力を皆様からいただいております。その募金は、大阪府共同募金会で集約されたのち府内の社会福祉事業を行う民間の施設・団体・グループに助成されています。河内長野市社協には357万5,626円が助成され、下表の通りに活用させていただきます。

共同募金の趣旨をご理解いただき、あたたかいお力添えをお願いいたします。

昨年度の実績・ご協力頂いた法人につきましては、左記のホームページをご覧ください。

<http://www.kawachinagananoshishakyo.or.jp/0106akahane.htm>

- 助成金の使い道
- 地区(校区)福祉委員会事業への助成
 - 心配ごと相談事業
 - スロープ付き自動車の貸出し事業
 - 地域の福祉活動を知っていただくための広報活動

がんばろう熊本！ パート2

*

平成28年熊本地震被災地支援

災害ボランティアワゴンを運行

河内町社協との共催、社会福祉法人みなと寮の協賛、大阪府生活協同組合連合会と吹田市社協の協力により、6月9日から11日にかけて、本会職員及び登録ボランティアやみなと寮職員を含む15人が被災地へ向かいました。現地では、熊本市社協が運営する熊本市災害ボランティアセンター(以下、「災害VCC」)で受付をした後、ニーズ調査班と被災者宅のかたづけ班に分かれて活動しました。

想いを直接伺える貴重な時間となりました。まだまだ、復興には年月がかかります。息の長い支援と「風化」させないことが大切です。

今回の被災地支援に併せて、市民まつりでの支援金と自治会等からお預かりした支援金を熊本市社協へお渡ししました。

大津町災害VCCへ職員を派遣しました

全国社会福祉協議会近畿ブロック社協の一員として、5月22日～26日、6月15日～19日にそれぞれ職員1名(計2名)を派遣しました。現地では災害VCCの運営に関わる支援として、



ニーズ調査班は、住民からのニーズが上がってきていない地域の困り事の調査を行いました。被災者宅の縮小に伴う移転作業に携わりました。役職員一同、被災地の早期復旧復興を心より願っております。

住宅地図をもとに一軒一軒訪問し高齢者や高齢者世帯の家屋や瓦・ブロックなどのかたづけをして欲しいというニーズに対応しました。

活動中に被災者の方が震災直後の様子などを話してくださいました。耳を傾け寄り添うことで、より震災の怖さと被災者の



熊本で活躍する本会の軽トラック(左)



ちよだ寺子屋

4月にオープンした「市町diary(ダイアリー)」を活用して、千代田小学校区みんなの



まちづくり会の主催で夏休みの期間中に「ちよだ寺子屋」を3回開催しました。

もっと地域に子どもたちが勉強できる環境を増やしてあげたいという思いからスタートしました。4回目以降も冬休みの期間中に実施する予定です。

このような活動をとおして子どもたちを中心に、地域住民が集まり、つながることで、子どもを中心としたまちづくりを目指しています。子どもたちの豊かな学びや体験の機会を地域ぐるみでサポートできるよう、学校運営協議会・千代田小学校とも連携しながら精力的に取り組んでいます。

このような活動が各地域に広がること、また「市町diary」で様々な活動を展開していきたいと考えています。「市町diary」のご利用を検討されておられる方は、本会までお問い合わせください。



子ども同士が教え合う様子

会が発足して1年が経ちました。今までとこれからの活動について、会長の土井畑京子さんにお話を伺いました。

●これまでの活動について…
会は徐々に軌道に乗っています。Facebookやちらし、社協だより、口コミで会の

ゆっくりいっぽ仲間の会

(人生の途中で何らかの理由で障がい者になった人の集まり)

CSW(コミュニティソーシャルワーカー)は福祉の相談員です。CSWの活動は個別の支援だけでなく、地域への支援や福祉の団体への支援に関わることも含まれています。今回は、団体への支援の一環として関わっている「ゆっくりいっぽ仲間の会」と「コンパス河内長野」について紹介します。



●今後について…
会の活動をより充実することと、講演活動を増やしたいです。例えば、女性部門を作ってビューティカフェを開催してはどうかなど、色々考えています。参加者は増えましたが、まだ他にも障がいがある方で自宅に閉じこもっている方もいると思

ことが広く知れわたり、少しずつ参加者が増えているのが嬉しいです。また、介護福祉士と看護師を目指す学生さんと交流会をしたことは、学生さんだけでなく当事者にも良い影響だったと思います。将来、医療と福祉にかかわる仕事をする方に、当事者とサービスを提供する者の信頼関係を構築することの大切さを伝えることができてよかったです。

コンパス河内長野

(難病を持つ人と、その家族のための交流会)

うので、専門職などに対してお話しする機会を頂き、もっと多くの方に会の存在を知ってもらいたいと思います。

●今後の予定

- 日時：10月20日(木)午後2時～4時
- 場所：障がい者福祉センター「あかみね」
- 参加費：200円

●今後の予定

- 戸惑ったり、どこを向いて歩いて行けばいいかわからない時はありませんか？ そんな時、同じ背景を持つ仲間と話し、気持ちを共有することで何かが見えてくるかもしれません。特定疾患の確定をされていない方、河内長野市以外にお住まいの方も参加可能です。
- 日時：11月5日(土) 平成29年2月18日(土) いずれも午後1時30分～4時頃
- 場所：千代田公民館
- 参加費：必要な時に200円～300円
- 持ち物：コップ

○どちらでも申し込み・問い合わせは

0800-1527-4629 (CSW吉高) まで

河内長野市社会福祉施設連絡会 加入施設紹介

★生登福祉ケアセンター
★高向保育園

平成27年4月に「河内長野市社会福祉施設連絡会」が発足しました。この連絡会では、社会福祉施設と社協が連携し、様々な地域課題に取り組み、地域福祉の向上や地域貢献活動に取り組むことを目的としています。

社会福祉法人 生登福祉会 特別養護老人ホーム 生登福祉ケアセンター

住 河内長野市高向274-1 問 50-0101

入所者の多くは、高向地区と上原地区にお住まいの方が多く、利用者同士・家族同士が元々知り合いの方が少なくありません。またグループ内に医療法人があることから、医療と連携したトータルサポートでの関わりにより、安心して過ごしていただける様にしています。

さらに施設内のいたる所にある手作りの装飾により、施設の中においても四季を感じられ、見ただけで楽しくなる空間づくり、利用者の方に一日一回笑って頂く事を目標にした「一日一笑」にも職員一同で取り組んでいます。

■ 連絡会への思い

地域との連携について、ボランティアの受け入れや、地車祭での休憩場所の提供を行っていますが、まだまだ模索中の段階なので、連絡会を通じて地域との連携に取り組んでいきたいと思っております。



入り口近くのデイサービスのフロアは、手作りの装飾に囲まれています

社会福祉法人 たこう福祉会 高向保育園

住 河内長野市旭ヶ丘34-14 問 52-5753

河内長野の立地とニーズに合わせたバス送迎、0歳児保育、そして子育て支援センター事業に力を入れています。

子育て支援センター事業では、お母さん同士のつながり、子育てに関する悩み相談の場を目的に様々な事業に取り組んでいます。就学時前の親子を対象にした「げんきっ子」と、どなたでも参加可能な園庭・部屋開放には、毎回多くの方が参加されています。

他にも、シニアカフェに地域の高齢者の方に来て頂き、また特別養護老人ホームにお招き頂き、高齢者と園児の交流も行っています。子育て支援センターは地域のNPO法人の事業やバトン教室への貸室、自治会からの要望による一時的避難場所として提供もしています。

■ 連絡会への思い

色んな情報交換ができ、勉強させていただいています。会議等で入手した情報を職員間でも共有しています。これからも継続して欲しいです。



新しく出来た「赤ちゃんセンター」で、0歳児保育を行っています

笑顔 出会い やさしい介護
あなたの生活を豊かにする

ホーム・ガイドヘルパースタッフ募集中!

資格 ①登録ホームヘルパー(介護福祉士、ホームヘルパー2級、初任者研修修了者)
②登録ガイドヘルパー(視覚・全身性・知的障がい者のガイドヘルパー養成研修修了者)
時間 5:00～23:00 ※曜日、時間をご相談に応じます。
給与 時給1,200円～1,880円 ※時間帯などによる。
応募 まずは、お気軽にお電話ください。

社会福祉法人 河内長野市社会福祉協議会

住所 〒586-0041 河内長野市大師町26-1
TEL 0721-64-9000 FAX 0721-64-0222



第25回チャリティー大バザー開催

日時 10月30日(日) 10時～14時 雨天決行
場所 障がい者福祉センター「あかみね」
目的 「社会福祉法人あおぞらの会」支援のため
主催 社会福祉法人あおぞらの会 後援会
後援 河内長野市中心身障害児・者父母の会
受付期間 10月11日(火)～27日(木) 10時～15時(平日のみ)

◇バザー物品を募集しています。

連絡先(バザー事務所)

*下記にお電話いただきました取りに伺います。
 TEL. 56-1220 / 080-6116-5461

千代田地区「いきいき介護フェア」

日時 11月27日(日) 13時～16時30分
場所 千代田公民館
内容 介護や医療に関する講演及び介護用品等の展示
講演 「いつまでも元気に歩けるためにしておくべきこと～いくつからでも役に立つ、ほね、筋肉、こころのたもち方～」
 独立行政法人国立病院機構大阪南医療センター
 免疫疾患センター部長 橋本 淳氏 など



昨年度開催した様子

ウィンターフェスティバル2016

日時 12月10日(土) 10時～15時
場所 障がい者福祉センター「あかみね」
内容 ①クラブ・教室の発表および作品の展示
 ②あかみねに大人も楽しめる「スバルファイブがやってくる」～スバルファイブと軍団のアクションや手品など～
 ③昼食コーナー

連絡先 同センター TEL. 56-1590

心の病をもつ人の家族による家族学習会

とにかく不安でしかたがない、病気のことをもっと知りたい、当事者とどう関わればよいのか困っている、他の人達はどんな風に暮らしているか知りたい、など様々な思いを抱えていらっしゃるご家族の方、どうぞご参加ください。精神疾患の方を家族にもつ会員5名が担当します。

対象 統合失調症などの方を家族にもつ人、5回参加可能な人

日時 ①11月19日(土)「統合失調症を知りましょう」
 ②12月3日(土)「急性期をどのように乗り越えるか」
 ③12月17日(土)「病気のプロセスを知りましょう」
 ④1月7日(土)「病気と折り合いをつけながらその人らしい生活を実現」

⑤1月21日(土)「ご家族自身が元気を保つために」
 ※いずれも13時～16時

場所 ノバティホール会議室B(ノバティながの南館3階)

定員 10人

参加費 1500円(テキスト代等 全5回分含む)

申し込み 11月11日(金)までにこころッと内 精神障がい者家族会わかば会(TEL. 53-4086)



28年5月～7月分
 (順不同・敬称略)

- ☆一般寄付 計202,939円
 谷口和代・社会福祉法人みなと寮・梶田アツ・西野英紀・匿名1件
- ☆善意銀行
 ○物品
 一般預託：(株)喜左衛門・芝野貴美子・山田栄一
- ☆福祉基金 計1,000円・匿名1件

名鉄観光 堺支店

ご旅行の御用命は
 当社にお任せください!

〒590-0075
 堺市堺区南花台町2-3-20
 (三共堺東ビル5階)
 TEL 072-221-3121 FAX 072-221-3194
 担当：貴田 幸也

社会福祉法人 **河内長野市社会福祉協議会**
 〒586-0041 河内長野市大師町26-1
 TEL. 0721-65-0133(代表) FAX. 0721-65-0143

- 社協ホームページ
- 社協ブログ
- 社協ツイッター
- 在宅福祉課
- ピアセンターかわちながの
- 障がい者福祉センター「あかみね」
- 福祉センター「錦溪苑」

- http://www.kawachinaganoshishakyo.or.jp/
- http://ksyakyou.blog90.fc2.com/
- https://twitter.com/ksyakyou
- http://kawachinaganoshishakyo.or.jp/zaitaku/
- http://www.kawachinaganoshishakyo.or.jp/peer/
- http://www.pure.ne.jp/~akamine/
- http://business4.plala.or.jp/kinkeien/

次号は
 平成29年1月1日発行予定

「協賛広告」募集!
 詳細は社協へ